

# 丹波篠山市立丹南中学校 学習や生活に関する調査結果について

(第1学年)

1学期に実施した丹波篠山市学力・生活習慣状況調査は、生徒の学力や学習状況を把握し、学習指導や生活指導の改善等に役立てることを目的として実施しています。ここに本校の分析結果をまとめました。本調査により測定できるのは、学力の特定の一部であることや、学校における教育活動の一側面に過ぎないことを踏まえつつ、保護者や地域の皆様の理解と協力のもとに、適切に連携を図りながら、一層の指導上の工夫改善に努めますので、学校の教育活動に対してご支援いただきますようお願い致します。

## 【国語】

○目標値に達している項目

- ・「小学校で学習した漢字を書く」
- ・「小学校で学習した漢字を読む」

○課題のある項目

- ・「指定された長さで文章を書く」

○対策

ほとんどの項目で目標値を上回り、良好です。とくに「漢字を読む」「漢字を書く」「文章の内容を読み取る」といった項目は、目標値を大きく上回っており、おおむね満足できます。一方、「書くこと」では無回答が目立ち、文章記述に抵抗があることが分かりました。国語力UPノートを活用して記述課題を定期的に行い、文章の書き方を学ばせるとともに苦手意識をなくしていきます。

## 【数学】

○目標値に達している項目

- ・「数と計算」
- ・「図形」
- ・「データの活用」
- ・「変化と関係」

○課題のある項目

- ・なし

○対策

全体的に目標値を大きく上回り、良好です。領域別に見ても、すべての項目で目標値を上回っており、「知識・技能」が定着していると考えられます。問題の内容別に見ると、「文字と式」において課題が見られます。授業では、既習内容の小テストをくり返し行うことで基礎・基本の定着を図り、理由や根拠のある発表をさせることで、活用力を伸ばしていきます。

## 【生活・学習習慣】

居場所があると感じていたり、自己肯定感も高いと感じていたりする生徒が多く、全体的に良好です。授業や活動に対して意欲もある。一方で授業や話し合い活動などで発表がなかなかできないなどの課題も見られます。意欲が高いところを生かし、日々の教科指導の中で知識を得るだけの楽しさではなく、それをふまえた上で意見をやりとりしたり、作品を鑑賞したりするなど、深い学びを味わうことができるよう指導していきます。